



# ～マギーズ東京と考える～ がんとともに「わたしらしく」生きる

がんの診断を受けた時や、治療による副作用・後遺症などを抱える時、病院で相談しきれない  
困りごとや日常生活での不便さが様々あります。

試行錯誤しながらも「わたしなりの工夫」をみつけているがん経験者のお話や江東区のがん対  
策を聞き、がんとともに暮らすヒントをマギーズ東京と一緒に考えてみませんか。

日時：2025年 **9月10日**（水） 開場 18:30 **開演 19:00** 終演 21:00

会場：**豊洲シビックセンター** 5階ホール 〒135-0061 東京都江東区豊洲 2-2-18  
東京メトロ有楽町線 豊洲駅下車 7番出口徒歩1分 新交通ゆりかもめ 豊洲駅下車改札フロア直結

対象：住民、がんとともに生きる本人・家族・友人、学生、医療保健福祉・行政・報道各関係者等すべての人

参加費：無料

申込：8月15日（金）より開始 定員：300名（申込順）

Google フォームで <https://forms.gle/uqiSPm6gveAosZM89>

電話で 03-3520-9913 マギーズ東京（平日 10:00～16:00）

問い合わせ：events@maggiestokyo.org または 電話（上記）



★同日マギーズ東京見学会を行います。（16:30～18:30）※裏面地図参照

参加費：無料 定員：50名（申込順） 申込：Google フォーム または 電話（上記）

※相談などのご利用は、平日10:00～16:00 または 第1・3金曜18:00～20:00をお願いいたします。

## プログラム 進行：マギーズ東京 共同代表理事 鈴木 美穂

### 1. 講演

- 「がんとともに生きること」
- 「江東区のがん対策」
- マギーズ東京利用者の声

マギーズ東京 共同代表理事・  
センター長 秋山 正子



江東区健康部長  
北村 淳子



### 2. ディスカッション

主催：認定 NPO 法人マギーズ東京 共催：江東区

後援：江東区医師会 がん研究会 有明病院 昭和医科大学江東豊洲病院



# 認定NPO法人 マギーズ東京

## ～がんに影響を受けた人が 自分の力を取り戻す場～

英国の「マギーズ キャンサー ケアリング センター」は、造園家であった創設者のマギー・K・ジェンクスが、自身のがん体験から「治療中でも、患者ではなくひとりの人間でいられる場所と、友人のような道案内がほしい」と願い、無料のがん相談支援の場として1996年に設立されました。現在、英国を中心に世界約30カ所に展開しています。



その初の日本版として、2016年10月、東京都江東区豊洲にオープンしたマギーズ東京は、これまでに延べ約4万7千人に利用されています。ゆったり流れる運河や緑の見える場所で、がんに詳しい看護師、心理士と友人のように話をしたり

り、グループプログラムに参加したり、ゆっくり過ごしたりしながら、自分の力を取り戻せるよう支援を行っています。

がんとともに生きる人、その家族や友人など、がんに影響を受けるすべての人が、無料でご利用いただけるマギーズ東京は、多くの方々のご寄付やご協力で運営されています。

### ■ マギーズ東京のご利用について

平日：10時～16時

夜間：毎月 第1・3金曜 18時～20時

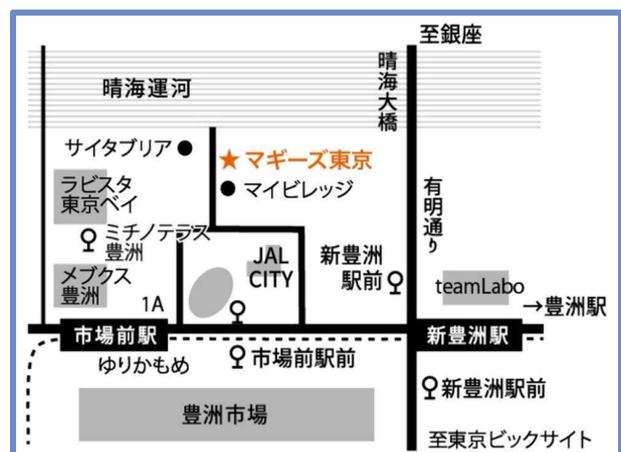
※最新情報はホームページでご確認ください。

〒135-0061 東京都江東区豊洲 6-4-18

電話 03-3520-9913

FAX 03-3520-9914

<http://maggiestokyo.org/>



※来客用駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。